

## 令和6年度 利益相反状況に関する自己申告書

対象期間

2023年4月1日～2025年3月31日(見込みを含む)

※該当がない場合も、Q1とQ7に回答し、必ず提出してください。

琉球大学利益相反マネジメント委員会委員長 殿

私は利益相反マネジメント規程第22条の規定に基づき、産学連携活動等に係る利益相反に関する状況を下記のとおり申告します。

申告日	西暦	年	月	日
所属名(学部)	(学科/講座等)			
職名				
申告者				

あなた(本人)及びあなたの配偶者並びに父母及び子が行った、又は行おうとする「国立大学法人琉球大学における利益相反状況に関する自己申告実施要領」第3条に規定する産学連携活動等についてお答えください。

申告者(本人)に係る分について

※番号を記入してください

Q1. あなたは、2023年度及び2024年度中に産学連携活動等を行いましたか、又は行う予定はありますか？

1. Yes → Q2～Q7に回答してください

2. No → Q7に回答してください

回答番号

産学連携活動等とは、兼業(非常勤講師含む)、講演、原稿執筆、コンサルタント、役員等の就任、エクイティの保有、共同研究、受託研究、寄附金、研究助成金、厚生労働科学研究、労災疾病臨床研究事業、日本医療研究開発機構研究事業、寄附講座、知的財産権の実施許諾・権利譲渡、客員研究員・ポスドクの受入、機器の提供等をいう。  
※診療報酬のみの方は、2.Noを選択していただき、Q7に回答してください。

Q2. あなたは、給料、兼業(非常勤講師含む)、講演、原稿執筆、コンサルタント、ロイヤリティ等により、同一の企業・団体等から年間合計100万円を超える収入(診療報酬は除く)はありますか？

※企業・団体とは、民間企業、社団法人、財団法人、医療法人、学校法人、NPO法人、国、地方公共団体、独立行政法人等及び、国立研究開発法人を含む。

1. 有 → 別表Aに内容を記入

2. 無

回答番号

Q3. あなたは、産学連携活動等に関わる企業・団体等の役員、顧問、相談役等への就任(無報酬含む)はありますか？

1. 有 → 別表Aに内容を記入

2. 無

回答番号

Q4. あなたは、産学連携活動等における相手先のエクイティ保有<sup>※注</sup>の関係はありますか？※注: エクイティ equity とは、公開・未公開を問わず、株式、出資金、ストックオプション、受益権等をいう。  
※公開株式会社については、同一組織の発行済株式の5%を超える保有の場合に、1.有に回答をする。

1. 有 → 別表Aに内容を記入

2. 無

回答番号

Q5. あなたは、産学連携活動(共同研究、受託研究、寄附金、研究助成金、寄附講座、委員等の委嘱、知的財産権の実施許諾・権利譲渡、技術研修、客員研究員・ポスドクの受入、依頼試験・分析、機器の提供等)において、同一の企業・団体等から年間合計200万円を超える受入金額(予定含む)はありますか？

(厚生労働科学研究、労災疾病臨床研究事業又は日本医療研究開発機構研究事業はQ6でお答えください。)

※寄附金において研究室(分野・診療科等)で受入れするものは、特に研究者の指定がない限り、全て当該研究室の長が申告する。

1. 有 → 別表Aに内容を記入

2. 無

回答番号

Q6. あなたは、厚生労働科学研究費、労災疾病臨床研究事業費又は日本医療研究開発機構研究費(AMED)の受け入れはありますか？受け入れがある場合(予定含む)は、金額にかかわらず別表A産学連携活動に記入してください。また、研究費の配分を受けない研究分担者である場合も別表A産学連携活動に記入してください。

1. 有 → 別表Aに内容を記入

2. 無

回答番号

申告者(本人)の配偶者並びに父母及び子に係る分について

※番号を記入してください

Q7. あなたの配偶者並びに父母及び子が、本学の産学連携活動等に関わる企業・団体等と、Q2～Q4のような関係をもっていますか？

1. Yes → 別表Bに内容を記入

2. No → 終了です

回答番号

※[Q2～7]で「1.有」と回答した内容について、詳細を下記に記入してください。

記入方法は、別紙「別表の記入にあたって」をご参照ください。

**別表 A** 申告者(本人)に係る分について

企業等名	I 経済的利害関係 (Q7～Q9の内容)					II 産学連携活動 (Q10、Q11の内容)			III その他 特記事項 (研究課題等)
	I-A	I-B	I-C	I-D	I-E	II-A	II-B	II-C	
	経済的 利害関係	役割 (役員・顧問 等)	金額 (万円/年)	兼業活動 時間 (延時間/年) ※兼業の場合の み記入	エクイティ の種類数量 (保有比率)	産学連携 活動内容	期間・時期	金額 (万円/年)	
例 ○○○薬品	3		230		株 %	1	2023.4.1～ 2025.3.31	400	○○研究
例 ○○○学院	2	非常 勤講師	130	96	株 %	3	2023.2.1	250	○○寄付金
例 ○○○株式会社	8・11	役員	無報酬		10株 1%	2	2024.4.1～ 2025.3.31	230	○○研究
例 AMED					株 %	13	2024.4.1～ 2025.3.31	230	○○研究
1					株 %				
2					株 %				
3					株 %				
4					株 %				
5					株 %				
6					株 %				

**別表 B** 申告者(本人)の配偶者並びに父母及び子に係る分について

企業等名	I 経済的利害関係 (Q7の内容)					II 産学連携活動			III その他 特記事項
	I-A	I-B	I-C	I-D	I-E	II-A	II-B	II-C	
	経済的 利害関係	役割(役員・ 顧問等)	金額 (万円/年)	兼業活動 時間 (延時間/年) ※兼業の場合の み記入	エクイティ の種類数量 (保有比率)	産学連携 活動内容	期間・時期	金額 (万円/年)	
例 (株)○○薬品	2	役員	110		株 %				妻
1					株 %				
2					株 %				
3					株 %				

## 別表の記入にあたって

Q2～Q4で「1.有」に該当 ⇒ 別表A I 経済的利害関係を記入

Q7で「1.有」に該当 ⇒ 別表B I 経済的利害関係を記入

企業等名 相手先の企業・団体等の名称を記入してください。

I-A 経済的利害関係について以下より選択し、該当する番号をI-Aに記入してください（見込みを含む）。

番号	内 容
1	給与
2	兼業報酬（診療報酬は除く）
3	謝金（講演謝礼等）
4	原稿料
5	コンサルタント料
6	実施料収入等（ロイヤリティ等）
7	その他の贈与
8	役員等の就任（兼業許可済）
9	役員等の就任（兼業許可申請中）
10	役員等の就任（兼業許可申請予定）
11	未公開株の保有（1株以上の保有）
12	公開株の保有（発行済み株の5%以上の保有）
13	新株予約権を保有（未行使）
14	その他（同一組織からの個人収入が年間100万円を超える場合）

I-B 役員・顧問等の役職に就いている場合、役割をI-Bに記入してください。

I-C 同一組織から年間100万円を超える収入を得た場合、その金額をI-Cに記入してください。

I-D 兼業の場合、兼業の活動時間について、年間延べ何時間になるかI-Dに記入してください。

I-E エクイティを保有している場合、その数量と保有比率（発行株総数に占める割合）をI-Eに記入してください

III 産学連携活動等の内容、申告の範囲、その他の申告すべき事項をIIIに記入してください。

Q5～Q6で「1.有」に該当 ⇒ 別表A II 産学連携活動を記入

企業等名 相手先の企業・団体等の名称を記入してください。

II-A 産学連携活動について以下より選択し、該当する番号をII-Aに記入してください（見込みを含む）。

番号	内 容
1	共同研究
2	受託研究
3	寄附金
4	研究助成金
5	寄附講座
6	委員等の委嘱
7	知的財産権の実施許諾・権利譲渡
8	技術研修
9	客員研究員・ポスドクの受入
10	依頼試験・分析
11	機器の提供
12	その他（同一組織からの受入金額が年間200万円を超える場合）
13	厚生労働省科学研究費、労災疾病臨床研究事業費補助金又は日本医療研究開発機構研究費（AMED） ※金額にかかわらず、研究課題毎に記載してください。

II-B II-Aで回答した活動の実施又は契約の期間・時期をII-Bに記入してください。

II-C 金額をII-Cに記入してください。 ※分かる範囲内または対象期間の見込みで記入してください

III 研究課題、産学連携活動等の内容、申告の範囲、その他の申告すべき事項をIIIに記入してください。

## 令和6年度 利益相反状況に関する自己申告書

対象期間 2023年4月1日～2025年3月31日(見込みを含む)

※該当がない場合も、Q1とQ7に回答し、必ず提出してください。

琉球大学利益相反マネジメント委員会委員長 殿

私は利益相反マネジメント規程第22条の規定に基づき、産学連携活動等に係る利益相反に関する状況を下記のとおり申告します。

申告日	西暦	2023	年	6	月	10	日
所属名(学部)	○学部		(学科/ 講座等)	○○学科/○○講座			
職名	教授						
申告者	琉球 太郎						

あなた(本人)及びあなたの配偶者並びに父母及び子が行った、又は行おうとする「国立大学法人琉球大学における利益相反状況に関する自己申告実施要領」第3条に規定する産学連携活動等についてお答えください。

申告者(本人)に係る分について ※番号を記入してください

Q1. あなたは、2023年度及び2024年度中に産学連携活動等を行いましたか、又は行う予定はありますか？

1. Yes → Q2～Q7に回答してください 2. No → Q7に回答してください 回答番号 1

産学連携活動等とは、兼業(非常勤講師含む)、講演、原稿執筆、コンサルタント、役員等の就任、エクイティの保有、共同研究、受託研究、寄附金、研究助成金、厚生労働科学研究、労災疾病臨床研究事業、日本医療研究開発機構研究事業、寄附講座、知的財産権の実施許諾・権利譲渡、客員研究員・ポスドクの受入、機器の提供等をいう。  
※診療報酬のみの方は、2.Noを選択していただき、Q7に回答してください。

Q2. あなたは、給料、兼業(非常勤講師含む)、講演、原稿執筆、コンサルタント、ロイヤリティ等により、同一の企業・団体等から年間合計100万円を超える収入(診療報酬は除く)はありますか？

※企業・団体とは、民間企業、社団法人、財団法人、医療法人、学校法人、NPO法人、国、地方公共団体、独立行政法人等及び、国立研究開発法人を含む。

1. 有 → 別表Aに内容を記入 2. 無 回答番号 1

Q3. あなたは、産学連携活動等に関わる企業・団体等の役員、顧問、相談役等への就任(無報酬含む)はありますか？

1. 有 → 別表Aに内容を記入 2. 無 回答番号 1

Q4. あなたは、産学連携活動等における相手先のエクイティ保有※注の関係はありますか？

※注:エクイティ equity とは、公開・未公開を問わず、株式、出資金、ストックオプション、受益権等をいう。  
※公開株式会社については、同一組織の発行済株式の5%を超える保有の場合に、1.有に回答をする。

1. 有 → 別表Aに内容を記入 2. 無 回答番号 1

Q5. あなたは、産学連携活動(共同研究、受託研究、寄附金、研究助成金、寄附講座、委員等の委嘱、知的財産権の実施許諾・権利譲渡、技術研修、客員研究員・ポスドクの受入、依頼試験・分析、機器の提供等)において、同一の企業・団体等から年間合計200万円を超える受入金額(予定含む)はありますか？  
(厚生労働科学研究、労災疾病臨床研究事業又は日本医療研究開発機構研究事業はQ6でお答えください。)

※寄附金において研究室(分野・診療科等)で受入れするものは、特に研究者の指定がない限り、全て当該研究室の長が申告する。

1. 有 → 別表Aに内容を記入 2. 無 回答番号 1

Q6. あなたは、厚生労働科学研究費、労災疾病臨床研究事業費又は日本医療研究開発機構研究費(AMED)の受け入れはありますか？  
受け入れがある場合(予定含む)は、金額にかかわらず別表A産学連携活動に記入してください。また、研究費の配分を受けない研究分担者である場合も別表A産学連携活動に記入してください。

1. 有 → 別表Aに内容を記入 2. 無 回答番号 1

申告者(本人)の配偶者並びに父母及び子に係る分について ※番号を記入してください

Q7. あなたの配偶者並びに父母及び子が、本学の産学連携活動等に関わる企業・団体等と、Q2～Q4のような関係をもっていますか？

1. Yes → 別表Bに内容を記入 2. No → 終了です 回答番号 2

※[Q2～7]で「1.有」と回答した内容について、詳細を下記に記入してください。

記入方法は、別紙「別表の記入にあたって」をご参照ください。

**別表 A** 申告者(本人)に係る分について

企業等名	I 経済的利害関係 (Q2～Q4の内容)					II 産学連携活動 (Q5、Q6の内容)			III その他 特記事項 (研究課題等)
	I-A	I-B	I-C	I-D	I-E	II-A	II-B	II-C	
	経済的 利害関係	役割(役員・ 顧問等)	金額 (万円/年)	兼業活動 時間 (延時間/年) ※兼業の場合のみ記入	エクイティ の種類数量 (保有比率)	産学連携 活動内容	期間・時期	金額 (万円/年)	
例 ○○○薬品	3		230		株 %	1	2023.4.1～ 2025.3.31	400	○○研究
例 ○○○学院	2	非常 勤講師	130	96	株 %	3	2023.2.1	250	○○寄付金
例 ○○○株式会社	8・11	役員	無報酬		10株 1%	2	2024.4.1～ 2025.3.31	230	○○研究
例 AMED					株 %	13	2024.4.1～ 2025.3.31	230	○○研究
1 △△学園	2		120	48	株 %				非常勤講師
2 ○×株式会社					株 %	1	2023.4.1～ 2024.3.31	260	研究課題:○○○○の研究
3 "					株 %	3	2023.4.1～ 2024.3.31	250	△△△講座への寄附金
4 (株)○○○研究所	11				25株 3%				
5 ○○学会	8	理事	無報酬	12	株 %				
6 厚生労働科学研究 費補助金					株 %	13	2023.4.1～ 2024.3.31	100	研究課題:○○○○の研究
7 厚生労働科学研究 費補助金					株 %	13	2024.4.1～ 2025.3.31	0	研究課題:○○○○の研究(研究費 の配分を受けない研究分担者)
8 労災疾病臨床研究 事業費					株 %	13	2023.4.1～ 2024.3.31	500	研究課題:○○○○の研究
9 日本医療研究開発 機構研究費 (AMED)					株 %	13	2024.4.1～ 2025.3.31	50	研究課題:○○○○の研究

**別表 B** 申告者(本人)の配偶者並びに父母及び子に係る分について

企業等名	I 経済的利害関係 (Q7の内容)					II 産学連携活動			III その他 特記事項
	I-A	I-B	I-C	I-D	I-E	II-A	II-B	II-C	
	経済的 利害関係	役割(役員・ 顧問等)	金額 (万円/年)	兼業活動 時間 (延時間/年) ※兼業の場合のみ記入	エクイティ の種類数量 (保有比率)	産学連携 活動内容	期間・時期	金額 (万円/年)	
例 (株)○○薬品	2	役員	110		株 %				妻
1					株 %				
2					株 %				
3					株 %				